

“まなび” with コロナ 社会教育・生涯学習担当者 紹介コーナー！

鳥取県内で、社会教育・生涯学習担当者として日々頑張る方にスポットをあて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら工夫している点や取組等についてインタビュー形式で紹介します。今号は鳥取市教育委員会の職員さんをご紹介します。

Q1 まずは、趣味、鳥取市の好きなところを含めて、自己紹介をお願いします。

鳥取市教育委員会事務局生涯学習・スポーツ課の後藤です。
今年度で4年目となり、普段の生活や、何気なく過ごす時間にも常に学びがあることを実感しています。趣味はフットサル！フットサルを通じて子どもたちの成長や地域を盛り上げたいと思い楽しんでます。



鳥取市にはたくさんいいところがあります。今回は、令和元年11月から復元工事をしていた鳥取城の大手門にあたる「中ノ御門表門」が、この春に完成したので紹介します。鳥取の歴史も学べるおすすめスポットです。訪ねてみる価値ありです！！

この他にもたくさん魅力いっぱい場所があります。鳥取市公式Instagramに掲載されているので、ぜひご覧になってください。



Q2 日常の担当業務について、教えてください。

今年度は地区公民館事業の関係が主で、そのほかにも、成人式や少年愛護センターの担当をしています。昨年度までは青少年教育の関係やさびアストロパークの関係にも関わっていました！！

Q3 新型コロナウイルス感染症拡大予防のために工夫されている点はありますか？新たな取組や、今後企画されていることはありますか？

昨年度からオンラインを活用した事業に取り組んでいます。本市の生涯学習の場である尚徳大学では、昨年度は、集まるとの学びができなためYouTubeやケーブルテレビによる配信を行いました。今年度からは、麒麟のまち圏域で協力して、他地域の学びも体験できるよう進めています。また、さびアストロパークでは、コロナ禍で来館できない方に向けてのYouTubeによる魅力発信や、市内の子どもたちにより多くの魅力を伝えるための出前講座にも力を入れています。

Q4 今一番楽しんでいる、オススメの“まなび”はなんですか？



自作のキッチンカウンター

僕は一人暮らしをしています。コロナ禍のためステイホームが続いておりました。そこで、自宅でできることとして、DIYを始めました。家具を直したり、作ったりして、いつも「どうすればいいのか、うまくできるのか」熟考しながら楽しんでいます。新しいことを始めるという学びがついてくると思っています。また、これがきっかけで新しいつながりもできました。

Q5 ma・navi 読者のみなさんへ一言お願いします。

コロナ禍で何かと制限がありますが、できることに挑戦し、新たな発見、新たなつながりを作っていきましょう！！